

補遺(1) 国際航空宇宙ショー / 国際航空宇宙展

航空宇宙工業会が国際航空宇宙ショーに関わるようになったのは、朝日新聞社が計画した第1回東京航空宇宙ショーの“エアショー協議会”に参加して以来のことである。

戦後、壊滅状態にあったわが国の航空界、航空工業界の再建がようやく緒についたとはいえ、航空工業における先進各国に対する立ち遅れは、なお著しいものがあった。

こうした状況を打開するため、航空宇宙工業会においては、国の長期的航空政策の確立、航空各界の再建・開発の促進、並びに航空に対する国民的関心の高揚を図ることが求められていた。このような時期に、朝日新聞社からエアショー開催に関する提案がなされた。

戦前から航空活動に積極的にかかわってきた朝日新聞社は、エアショーの開催にあたり、競合他社をはじめとするマスコミが報道を控えることにならないよう配慮して、日本航空工業会(当時)と日本航空協会の協力を得て“エアショー協議会”を設置し、朝日新聞社内内の航空部に事務所を置いて、これを中心に運営を行った。これによって、朝日新聞社は、東京航空宇宙ショーが朝日新聞社単独ではなく、日本航空工業会および日本航空協会との三者共催によって開催するという形をとったのであったが、ショーの計画立案、準備、出展者募集活動などはすべて同社が先行しておこなっており、事実上、朝日新聞社の主宰イベントであった。

第1回東京航空宇宙ショーは1966年11月3日から6日まで、4日間にわたって埼玉県航空自衛隊入間基地において開催され、天候にも恵まれて、当時の主催者発表で38万人の入場者があったと報告されている。出展機は、YS-11、T-1B、LM-1、FA-200、N-62、MU-2Bなどの国産機や自衛隊機、米軍機などに混じって、全日空のピッカーズ・パイカント、日本航空のコンペア880なども出展され、初日には161機が集まり、ショー全期間を通じて、連日100機以上が地上展示や飛行展示をおこなった。ショーの様子は、朝日新聞が特集号を発行したのをはじめ、NHK、TBSが特別番組を放送するなど、マスコミも大々的に報道した。

第2回東京航空宇宙ショーは、1968年10月9日から13日までの5日間、同じく航空自衛隊入間基地で開催された。このエアショーは、アメリカ、フランス、イギリス、西ドイツ、ソ連など初めて海外から13社が参加・出展して、前回の国産機と自衛隊機、米軍機中心のショーに比べると、国際航空宇宙ショーと呼ぶにふさわしい国際色ゆたかなものとなった。入場者数は主催者発表で50万人だった。参加機は70機種、約150機であり、会場には格納庫を利用した展示ホールとして工業館と国際館が設置されて、展示内容も見本市としての航空宇宙ショーらしい内容となった。

参加機の主なところでは、ソ連のカモフKa-26ヘリコプター、ノール・トランザールC160輸送機(2機)、ブレゲー・アトランティック対潜哨戒機、Yak-40ジェット旅客機、ダッソー・ミラージュF1戦闘機(モックアップ)、SEPECATジャギュア戦闘機(モックアップ)、ビーグル206バセット・ビジネス機などの外国機が人気を集めた。

第3回は“国際航空宇宙ショー”と国際色を前面に押し出して、1971年10月29日から11月3日まで、名古屋の航空自衛隊小牧基地で開催された。航空機産業の中心地である中京地区でエアショーを開いて海外からの参加企業に日本の航空機産業との交流を深めてもらおう、という狙いがあった。このショーには、アメリカ海軍のデモンストレーション飛行チームである「ブルー・エンジェルス」が初めて来日、連日F-4ファントム戦闘機による派手な曲技飛行がおこなわれて人気を呼んだが、その反面、あまりの騒音の大きさに付近住民からの苦情が多く、ショーの閉幕を待たずにデモンストレーション飛行が中止されるという問題も起きた。外国機では、ホーカー・シドレー・ハリア、ショート・スカイライナー、ミルMi-6ヘリコプター、チュポレフTu-164ジェット旅客機、アントノフAn-26輸送機、シコルスキーCH-53Dヘリコプターなどが出展され、話題を呼んだ。このショーでは、新たに「英国デー」「フランスデー」が設けられ、展示ホールも国際館、英国館、日本館の三つのパビリオンが設置されてにぎわった。

第4回国際航空宇宙ショーは、1973年10月5日から11日まで、会場を再び入間基地に戻して開催された。カナダ、西ドイツ、フランス、イタリア、イギリス、アメリカ、ソ連が参加し、7日間の入場者数は60万9,000人だった。航空機は65機が出展され、これらの中にはホーカー・シドレー・ニムロッド対潜哨戒機、イリュージョン-76輸送機、ダッソー・ファルコン20ビジネス機、Yak-40旅客機、ショート・スカイライナー小型旅客機、デハビランド・カナダDHC-6ツインオッター小型旅客機などがあり、また、そのころアメリカで飛行可能に復元され返還された中島飛行機製の旧日本陸軍の4式戦闘機「疾風」も毎日、飛行演技を披露した。

第4回までの国際航空宇宙ショーは、朝日新聞社、日本航空工業会、日本航空協会の3者共催で開かれてきたが、アジアで唯一の国際航空宇宙ショーということから、英国、フランス、西ドイツやアメリカなどからの出展が確実に見込めるようになり、安定したエアショーの継続的な開催の基盤が出来上がったかに見えたため、航空工業会ではパリやフアンボロなどの国際エアショーが当事国の航空工業会によって主催されていることなどの理由から、かねて日本でもエアショーは航空工業会が主催するのが望ましいとの考えを持つようになっていた。たまたま主催者の朝日新聞社も国際航空宇宙ショーが新聞社の事業としては利益を生み出すのが難しい状況にあったため、航空工業会から主権の譲渡を求める話が出たのに対し、快くこれを受諾、以降は日本航空工業会が主催する方向で検討されることになった。

こうして、1976年10月16日から24日まで9日間にわたって開催された第5回国際航空宇宙ショーは日本航空工業会が主役となり、航空振興財団と共催という形で開催された。

このショーには海外から米、ソ、加、西独、伊、英、仏などの常連が参加した。おりから航空自衛隊のF-4EJに代わる新しい主力戦闘機F-Xの機種選定期にあたっていたため、フライト・デモンストレーションにはマクドネル・ダグラスF-15、グラマンF-14の競演が見られ、さらにジェネラル・ダイナミック社もシャレーにF-16戦闘機のコックピットのモックアップを持ち込むなど、ショーは激しい売り込み競争の場となって盛り上がった。

入場者も48万人を数え、このショーからレセプション・シャレーが設けられるようになった。パリや

フアンボロなどのエアショーでおなじみのレセプション・シャレーも日本のエアショーでは初めての試みで、12社がシャレーを設営して関係者や顧客を招待した。また展示場には日本館A・B、国際館A・Bの4つのパビリオンが設営された。航空機ではグラマン社とその日本代理店となった安宅産業が持ち込んだ米海軍のF-14トムキャット戦闘機、マクドネル・ダグラスと日商岩井が持ち込んだF-15イーグル戦闘機が人気を集めたが、そのほか全日空の主力機ロッキードL-1011トライスター旅客機、日本飛行機が試作したダクテッド・ファン・エンジン装備のモーターグライダーなどが注目を浴びた。しかし、出展航空機の多様さからいえば、すでに第3回、第4回ショーほどではなくなっており、アジア太平洋地域で唯一の国際航空宇宙ショーという謳い文句も、対象マーケットが完全に日本だけに限定されてしまうため、海外出展企業もその特殊環境の限界を認識するようになってきていることがはっきりしてきた。

そうした逆境の中で、1979年10月17日から25日までの9日間にわたって開催された第6回国際航空宇宙ショーは惨憺たる結果に終わった。海外からは新たにルーマニアから1社が加わったことによって参加国が増えたことになったが、前回のF-X商戦のように目玉がなく、しかも期間中に晴れた日はたった1日で、連日雨または曇りという不運もあって、入場者数も26万8,400人という苦しい数字が発表されたが、ショー・ガイドや弁当をはじめ、押しかける入場者を見込んで出店した土産店、飲食料販売店などは揃って大きな損失を出してしまった。

フライト・デモンストレーションを伴う最後の国際航空宇宙ショーとなった第7回ショーは1983年10月29日から航空自衛隊岐阜基地で開催されたが、このショーでは海外からの参加機も少なく、いよいよ寂しいものになった。

その後、入間基地など自衛隊の基地使用が困難になったこと、海外からの参加規模が縮小されてきたこと、さらには航空宇宙工業会が主催するエアショーはより専門的であるべき、などの意見が強く出されるようになってきたことから、以降は一般を対象としたエアショーより、航空宇宙関係者、専門家を対象とするトレードショーとしての意義を強調するほうが出展企業にも賛同を得やすく、出展勧誘にも有利との観点から、屋内展示会として発展させてい

く方針を固めていった。それを具現化したのが、1991年2月14日から18日までの5日間、千葉県幕張メッセにおいて開催された「1991年国際航空宇宙展」である。

「1991年国際航空宇宙展」は、最後のエアショーとなった岐阜基地における第7回目の国際航空宇宙ショーから7年の時を経て、平成元年（1989年）秋にオープンした日本コンベンションセンター（幕張メッセ）の広大な国際展示場において、屋内展示という新しい試みで開催された。

本展示会は、航空宇宙展を通じて、航空宇宙分野の国際協力を進め、特に航空宇宙関連産業及び民間航空事業の振興を図るとともに、わが国の航空宇宙意識の高揚に寄与することを目的として、(社)日本航空宇宙工業会が単独主催で開催したものである。

開会直前には湾岸戦争が勃発し、開催が危ぶまれたが、開会当日には皇太子殿下の行啓を得て、盛大に開催された。参加国は、米、英、仏、独、伊、加などに加え、スエーデン、イスラエル、キプロスが参加した。また、国内からは259社が、海外からは95社が参加し、展示された航空機も16機に上がった。合計5日間の会期中、会場を訪れた入場者は約8万人にのぼった。

1966年に開催された第1回東京航空宇宙ショーから数えて、通算9回目となる1995年国際航空宇宙展は、前回の展示会と同じ屋内展示方式で、1995年（平成7年）2月15日から19日の5日間、幕張メッセにおいて開催された。世界的な景気後退期にあり厳しい経済情勢の中であったが、参加国は24カ国に増え、国内からは146社が、海外からは136社が参加し、ほぼ前回どおりの規模で開催された。合計5日間の会期中、会場を訪れた入場者は約8万4000人にのぼった。展示会場の中心には、特別展示として航空自衛隊の次期支援戦闘機（FS-X）のモックアップが展示されたが、試作機の初号機が前月の1月12日に三菱重工業小牧南工場においてロールアウトしたことが報道されたばかりであり、また、実物大の木製という珍しさも加わって、連日、多くの来場者の注目の的となった。一方、宇宙関連では、打上げが話題になったH-ロケットの第1段及び第2段エンジン、各種ロケットや宇宙往還機の模型等が展示され、来場者の注目を集めた。

第8回及び第9回の国際航空宇宙展を通じて、4年ごとに屋内展示場において、(社)日本航空宇宙工業

会が主催しておこなう国際航空宇宙展の方向がほぼ定着した。

通算で第10回目となる2000年国際航空宇宙展は、2000年（平成12年）3月22日から26日の5日間、開催場所を新装された東京国際展示場（東京ビッグサイト）に移して開催された。

この頃から、アジア近隣諸国においても中国（珠海エアショー）、韓国（ソウルエアショー）、シンガポール（シンガポール・エアショー）、マレーシア（LIMA）など、エアショーを開催する国々が増え、長引く国内不況と海外エアショーの追い上げという逆風の中での開催を余儀なくされるようになった。

本展示会開催の目的は、従来と同様に、航空宇宙トレードの増進、国際交流・情報交換の促進、航空宇宙意識の高揚とされたが、トレード、国際交流の進展を図りつつ、特に、国民各層の航空宇宙に関する理解と青少年の航空宇宙に対する興味、認識を高めることにウエイトを置いた開催となった。

航空宇宙に関心を持つ青少年に、わが国における航空宇宙の最先端技術を示すため、宇宙開発事業団（NASDA）、航空宇宙技術研究所（NAL）、宇宙科学研究所（ISAS）、電子航法研究所（ENRI）、通信総合研究所（CRL）等、航空宇宙に関連した21研究機関等の協力を得て、特別展示としてそれぞれの研究成果が展示された。また、一般の来場者の航空宇宙に対する興味を喚起するため、琵琶湖を横断した人力飛行機「極楽とんぼ」、NASA火星探査機「マーズパスファインダー（エンジニアリング・モデル）」等が展示され人気を集めた。

非常に厳しい国内経済情勢の中での開催であったが、参加国は24カ国・地域に増え、国内からは195社が、海外からは102社が参加し、ほぼ前回どおりの規模で開催された。合計5日間の会期中、会場を訪れた入場者は約11万人にのぼった。

実機のデモフライトのない国際航空宇宙展も計3回を数えることとなったが、主な出展者の間からはデモフライトの復活を期待する声が高まってきた。

そこで、(社)日本航空宇宙工業会では広報委員会において検討を進めた結果、次回国際航空宇宙展については、多くの来場者の見込める首都圏において開催するとともに、可能な範囲でデモフライトを取り入れる方向で作業を進めることとなった。

その結果、第11回開催になる2004年国際航空宇宙展については、2004年（平成16年）10月6日から10

日までの5日間、パシフィコ横浜において、従来の屋内展示に加えて、ヘリコプターを中心とする航空機のデモフライトを取り入れて開催することとされ、現在、鋭意開催準備中である。

なお、国内における国際航空宇宙ショー / 国際航空宇宙展の開催実績は、別表のとおりである。



第4回国際航空宇宙ショー（昭和48年10月5日～11日、入間基地）来場者は延べ61万人にのぼった

別表 日本の国際航空宇宙ショー(展)開催実績

回数	名 称	開催期日	場 所	主 催 者	参加国	出展者	参加機	デモフライト	来場者
1	東京航空宇宙ショー	1966年(昭和41年) 11.3～11.6 (4日間)	入間基地	朝日新聞社 日本航空工業会 日本航空協会	2ヶ国	42	延べ 166	延べ 380	38万人
2	東京航空宇宙ショー	1968年(昭和43年) 10.9～10.13 (5日間)	同 上	同 上	6ヶ国	96	延べ 341	延べ 246	50万人
3	国際航空宇宙ショー	1971年(昭和46年) 10.29～11.3 (6日間)	小牧基地	航空宇宙ショー協議会 (朝日新聞社)	8ヶ国	177	延べ 420	延べ 257	50万人
4	国際航空宇宙ショー	1973年(昭和48年) 10.5～10.11 (7日間)	入間基地	同 上	8ヶ国	119	延べ 421	延べ 196	61万人
5	国際航空宇宙ショー	1976年(昭和51年) 10.16～10.24 (9日間)	同 上	日本航空宇宙工業会 航空振興財団	8ヶ国	123	延べ 577	延べ 223	48万人
6	国際航空宇宙ショー	1979年(昭和54年) 11.17～11.25 (9日間)	同 上	同 上	9ヶ国	122	延べ 514	延べ 183	27万人
7	国際航空宇宙ショー	1983年(昭和58年) 10.29～11.6 (9日間)	岐阜基地	同 上	7ヶ国	110	延べ 61	延べ 127	43万人
8	1991年国際航空宇宙展	1991年(平成3年) 2.14～2.18 (5日間)	幕張メッセ	日本航空宇宙工業会	10ヶ国	259	16		8万人
9	1995年国際航空宇宙展	1995年(平成7年) 2.15～2.19 (5日間)	同 上	同 上	24ヶ国	282	15		8.4万人
10	2000年国際航空宇宙展 (東京エアロスペース2000)	2000年(平成12年) 3.22～3.26 (5日間)	東京ビッグサイト	同 上	24ヶ国・ 地域	297	16		11万人

次期国際航空宇宙展(開催準備中)

11	2004年国際航空宇宙展 (ジャパン・エアロスペース 2004) 略称JA2004	2004年(平成16年) 10.6～10.10 (5日間)	パシフィコ 横浜	日本航空宇宙工業会	ヘリコプターのデモフライトを計画				
----	---	-------------------------------------	-------------	-----------	------------------	--	--	--	--

補遺(2) 日本国内の主な航空宇宙博物館・史料館等

日本の空に雄飛した航空機やロケット・人工衛星の実機・レプリカ等を見学できる主な博物館・科学館・史料館等を以下に示す。本リストは、文春文庫ビジュアル版「日本の名機100選」および丸善「スペースガイド2003」をベースに、航空宇宙工業会による最新状況調査を反映したものであるが、それらの運営は国公立から企業・個人に至るまで多岐にわたるため、開館日・入館料・時間・見学の予約等について確認を要する。

[航空関係]

天草パールセンター

新明和PS-1

住所：熊本県天草郡松島町前島

電話：0969-56-1155

おみ 麻績村立聖博物館

富士ビーチクラフトT-34 / 三菱ノースアメリカンF-86 / 三菱ロッキードF-104

住所：長野県東筑摩郡麻績村麻聖5887 - 1

電話：0263-67-2133 休館日：火、冬季(12月～3月)

石川県立航空プラザ

川崎ベル-47 / 川崎ロッキードT-33 / 三菱ロッキードF-104他

住所：石川県小松市安宅新町丙92

電話：0761-23-4811 休館日：月

海上自衛隊鹿屋航空基地史料館

US-1A救難飛行艇 / P-2J対潜哨戒機 / P2V-7対潜哨戒機 / HSS-2A対潜哨戒ヘリコプター他

住所：鹿児島県鹿屋市西原3 - 11 - 2

電話：0994-42-0233 休館日：年末年始

かかみがはら航空宇宙博物館

航技研STOL実験機飛鳥 / 富士FA-200 / 川崎ベル-47 / YS-11 / 新明和US-1 / 川崎P-2J / サルムソン2A2他

住所：岐阜県各務原市下切町5 - 1

電話：0583-86-8500 休館日：火

警視庁広報センター・警察博物館

川崎ベル-47

住所：東京都中央区京橋3 - 5 - 1

電話：03-3561-8251 休館日：月

航空宇宙技術研究所展示室

小型超音速実験機 / 低騒音STOL実験機 / 宇宙往還技術試験機 / 成層圏プラットフォーム / FJR710エンジン等模型他

住所：調布市深大寺東町7 - 44 - 1

電話：0422-40-3958 休館日：土、日

航空科学博物館

富士FA-200 / 三菱MU-2B / アンリ・ファルマン1910 / YS-11 / 川崎ベル-47他

住所：千葉県山武郡芝山町岩山111 - 3

電話：0479-78-0557

航空自衛隊浜松広報館

FSX実物大模型 / F-86F / F-104J / F-1(225号機) / T-2 / C-46 / V-107(832号機) / XF3-30エンジン / J79エンジン(UF-104用) 航空機搭載機器他

住所：静岡県浜松市西山町

電話：053-472-1111 休館日：年末年始

交通博物館

川崎ベル-47 / アンリ・ファルマン / 八45型(誉)エンジン / ライト式プロペラ他

住所：東京都千代田区神田須田町1 - 25

電話：03-3251-8481 休館日：月

幸田町立郷土資料館

三菱ノースアメリカンF-86 / 富士KM

住所：愛知県額田郡幸田町深溝清水36 - 1

電話：0564-62-6682(代) 休館日：月、木

神戸市立青少年科学館

富士FA-200

住所：神戸市中央区港島中町7 - 7 - 6

電話：078-302-5177(代) 休館日：水

国立科学博物館

モリス・ファルマン6型 / ストークB人力飛行機 / 零式戦闘機21型(改造型) / ローヌ80馬力空冷星型エンジン他
住所: 東京都台東区上野公園7-20
電話: 03-822-0111 休館日: 月

紫電改保存館

局地戦闘機紫電改
住所: 愛媛県南宇和郡御荘町南予レクリエーション都市開発内
電話: 0895-72-3212 休館日: 年末年始

大光院^{どんりゅう}呑竜公園

富士ベルHU-1B
住所: 群馬県太田市金山町7-8
電話: 0276-22-2007

高山航空公園

川崎ベル-47
住所: 香川県綾歌郡綾上町
電話: 087-878-2211

太刀洗平和記念館

川崎ロッキードT-33 / 97式戦闘機
住所: 福岡県朝倉郡三輪町高田417-3
電話: 0946-23-1227 休館日: 年末年始

所沢航空発祥記念館

会式1号機、ノースアメリカンF-86 / 富士ベルHU-1B / 川崎バートルV-107 / 富士ビーチクラフトT-34他
住所: 埼玉県所沢市並木町1
電話: 0429-96-2225

東京都立航空工業高等専門学校科学技術展示館

川崎ベル-47 / 三菱ノースアメリカンF-86 / 富士KM / 読売Y-1他
住所: 東京都荒川区南千住8-52-1
電話: 03-3801-0145 公開日は問い合わせの要あり

栃木県子ども総合科学館

富士FA-200 / 富士KM
住所: 栃木県宇都宮市西川田町567
電話: 0286-59-5555 休館日: 月、第4木

知覧特攻平和会館

零式艦上戦闘機52型(前半部のみ) / 3式戦闘機飛燕 / 4式戦闘機疾風
住所: 鹿児島県川辺郡知覧町字郡17881
電話: 0993-83-2525(代)

名古屋空港航空宇宙館

三菱MU-2A / 零式艦上戦闘機32型 / 日本の名機100選(25分の1超精密模型)
住所: 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場
電話: 0568-28-6367(代)

名古屋市立科学館

三菱ノースアメリカンF-86D
住所: 名古屋市中区栄2-17-22
電話: 052-201-4486 休館日: 月、第3金

新潟県立自然科学館

三菱MU-2
住所: 新潟県新潟市女池字2010-15
電話: 025-283-3331 休館日: 月

日本文理大学

三菱ロッキードF-104
住所: 大分県大分市大字一木1727
電話: 0975-92-1600 要事前予約(見学は月~金のみ)

美幌^{びほろ}航空公園

川崎ロッキードT-33 / 富士ビーチクラフトT-34 / 富士ベルHU-1B
住所: 北海道網走郡美幌町字昭野
電話: 01527-3-1111

船の科学館

2式大型飛行艇
住所: 東京都品川区東八潮3-1
電話: 03-5500-1111 休館日: 年末年始

三菱重工業名古屋航空宇宙システム製作所史料室(小牧南工場)

零式艦上戦闘機52型 / 局地戦闘機秋水他
住所: 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場1
電話: 0568-28-1112(代) 詳細は問い合わせの要あり

三菱みなとみらい技術館

ヘリシミュレーター(体験) / 航空機スケールモデル / H-ロケットエンジン他
住所: 横浜市西区みなとみらい13-3-1
電話: 045-224-9031 休館日: 月
航空 / 宇宙他展示あり

陸奥記念館

新明和PS-1
住所: 山口県大島郡東和町伊保田
電話: 08207-5-0042

靖国神社遊就館

艦上爆撃機彗星11型(本館) / 零式艦上戦闘機52型(新館)他
住所: 東京都千代田区九段北3-1-1
電話: 03-3261-8326 休館日: 年末年始

[宇宙関係]

宇宙科学研究所鹿児島宇宙空間観測所資料館

科学ロケット/人工衛星(実物・模型)多数
住所: 鹿児島県肝属郡内之浦町南方1791 - 13
電話: 0994-67-2211

地球観測センター展示室

ロケット/人工衛星/リモートセンシング画像他
住所: 埼玉県比企郡鳩山町大字大橋字沼の上1401
電話: 0492-98-1200 休館日: 年末年始

鹿児島市立科学館

H- ロケット模型/人工衛星(実物大模型)他
住所: 鹿児島市鴨池2 - 31 - 18
電話: 099-250-8511 休館日: 火

北九州市立交通科学館

宇宙ステーション/H- ロケット模型他
住所: 北九州市小倉南区志公園1 - 1
電話: 093-961-4301 休館日: 月

スペースワールド宇宙博物館

ロケットエンジン/人工衛星模型/スペースシャトル
レプリカ/宇宙ステーション模型他
住所: 北九州市八幡東区東田4 - 1 - 1
電話: 093-672-3100

宮崎科学技術館

H- ロケット(実物大模型)/きく5号(実験用)他
住所: 宮崎市宮脇町38 - 3
電話: 0985-23-2700 休館日: 月

NASDA i (以下NASDA関連施設)

ロケット/人工衛星/宇宙服他関係資料
住所: 東京都港区浜松町2 - 4 - 1
世界貿易センタービル28F
宇宙開発事業団東京事務所
電話: 03-3438-6111 休館日: 日、祭日

筑波宇宙センター展示館

ロケット/ロケットエンジン/人工衛星/宇宙ステーション
モックアップ/関連資料多数
住所: 茨城県つくば市千現2 - 1 - 1
電話: 029-868-5000 休館日: 日、祭日

種子島宇宙センター宇宙科学技術館

ロケット/ロケットエンジン/構造体/人工衛星宇宙
ステーション模型他
住所: 鹿児島県熊毛郡南種子町大字茎永字麻津
電話: 0997-26-2111(代) 休館日: 月

角田ロケット開発センター展示室

ロケットエンジン(実物・模型)/ロケット模型等
住所: 宮城県角田市神次郎字高久蔵1番地
電話: 0224-68-3211(代) 休館日: 土、日

正会員と賛助会員

平成15年4月1日現在

[正会員]

- (株) アイ・エイチ・アイ 本社：東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル
・エアロスペース
代表取締役社長：篠原昭雄
主要生産品目：科学衛星打上用ロケットミュールシリーズ（M-V）、実用衛星打上用ロケットH-、H A大型ロケットブースター及びJ-1ロケット、宇宙実験用ロケットTR-1A、宇宙科学観測用ロケットSシリーズ（S310等）、気象観測用MT-135P、南極観測用ロケットS-310JA、宇宙ステーションインフラ・宇宙実験装置等
- 朝日航洋（株） 本社：東京都豊島区南池袋2-49-4 太陽生命池袋ビル
代表取締役社長：塚田 彊
主要事業内容：不定期航空運送、航空機使用、航空機修理、測量・調査及び付帯事業
- (株) アドテックス 本社：横浜市保土ヶ谷区神戸町134 横浜ビジネスパークイーストタワー9階
代表取締役：長谷川房彦
主要事業内容：マルチメディア製品、特器製品及びシステム・ソリューション、ネットビジネスサービス
- イーグル・エンジニアリング 本社：東京都港区芝大門1-12-15 正和ビル
・エアロスペース（株）
取締役会長：鶴 鉄二
主要生産品目（概要）：メカニカルシール、ブラシール、ペローズ応用品
- 石川島播磨重工業（株） 本社：東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル
代表取締役社長：伊藤源嗣
主要生産品目（概要）：各種船舶、艦艇の建造・修理、船用機関、陸上機関、原子力機械及び装置の造修、航空機、宇宙機器、飛しょう体及び関連機関、船用・陸上汽缶の造修、風水力機械、化学工業用機械、製鉄用機械の造修、運搬荷役用機械、水力及び火力発電用器機その他一般産業用機械ならびに鉄骨構造物の造修など
- (株) 石川製作所 本社：石川県金沢市北安江1-3-24 ビア金沢ビル6F
取締役社長：直山 泰
主要生産品目：繊維機械、産業機械、防衛機器、25ポンド訓練爆弾
- エーピーシー 本社：東京都千代田区内神田1-9-10
エアロスぺシャルティ（株）
代表取締役社長：山下金造
主要生産品目：航空機部品の防錆包装・電解加工、航空機及び部品の組立加工・修理、精密機器用コンテナの設計・製造・販売
- エス・ティ・エス（株） 本社：東京都渋谷区代々木3-26-2 新宿カメヤビル7階
代表取締役社長：岡本正巳
主要生産品目：ファン、熱交換器、各種電子機器用冷却装置、補助動力装置、電源システム、フロンポンプ/水ポンプ及びコントローラ
- NEC東芝スペースシステム（株） 本社：横浜市港北区新横浜2-6-3
社長：林 宏美
主要生産品目：宇宙機システム、宇宙関連地上システムの企画・開発・設計・製造・組立試験、販売及び宇宙機システムの利用に関わるコンサルティングサービス
- NECネットワーク・センサ（株） 本社：東京都府中市日新町1-10 NEC府中事業場内
代表取締役社長：五十嵐公一
主要生産品目：通信・電子機器、電波・光波・音響等センサ機器等
- N T N（株） 本社：大阪市西区京町堀1-3-17
代表取締役社長：鈴木泰信
主要生産品目：各種転がり軸受、滑り軸受、等速ジョイント、精密ボールねじ
- エヌ・ティ・ティ・コムウェア（株） 本社：東京都港区港南1-9-1 品川TWINSアネックスビル
(略称 NTTコムウェア) 代表取締役社長：松尾勇二
主要事業内容：情報通信システム・ソフトウェア等の開発・製作・運用・保守・販売、電気通信工事の請負、コンサルティング、人材派遣
- (株) NTTデータ 本社：東京都江東区豊洲3-3-3 豊洲センタービル
代表取締役社長：青木利晴
主要生産品目：衛星画像及び付加価値製品

- 沖電気工業（株） 本社：東京都港区虎ノ門1-7-12 新虎ノ門ビル
取締役社長：篠塚勝正
主要生産品目：通信機器システム、情報処理機器システム、電子デバイス、航空路官制卓、発射指令管制装置、システム統制装置、遠隔制御装置、飛行管理情報処理システム
- 尾張精機（株） 本社：名古屋市東区矢田町2-148
取締役会長：斉藤俊夫
主要生産品目：スクリュー、ナット、ボルト、精密圧造加工品
- 海洋電子工業（株） 本社：神奈川県横浜市金沢区鳥浜町12-51
代表取締役社長：榎本英雄
主要生産品目：レーダー、ソーナー、ラジオ、テレタイプ、測深儀、電子計測器、制御機器、送受信機、サイトレーダー構成機器、射統装置構成機器等、一般電子機器の整備、製造・装備・研究開発
- （株）カシフジ 本社：京都市南区上鳥羽鴨田28
取締役社長：榎藤達郎
主要生産品目：金属工作機械、特に精密歯車加工機及び精密加工
- カヤバ工業（株） 本社：東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル
代表取締役社長：小澤忠彦
主要生産品目：油圧緩衝器、油圧機器、システム製品、航空機用ホイール・ブレーキ等、飛しょう体用アキュムレーター・冷却ポンプ等、航空機用ジャッキ・油圧作業台等整備用機材、ドーリー
- 川崎重工業（株） 東京本社：東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル
取締役社長：田崎雅元
主要生産品目（概要）：鉄道車両、建設機械、破壊機、航空宇宙、ガスタービン、機械（原動機）、プラント、環境装置、鉄構・機器、モーターサイクル/ジェットスキー/汎用ガソリンエンジン、ロボット、太陽光発電システム、光触媒コーティング材、船舶、油圧機器、除雪機機、ボイラ・空調設備、防災・医療機器
- 川田工業（株） 富山本社：富山県砺波郡福野町苗島4610
取締役会長：川田忠樹
主要事業内容：航空機・機器の設計、製造、修理ならびに操縦士、整備士養成、輸送機器・一般産業機器の設計・試作、橋梁・鉄骨・建築等各種構造物の設計ならびに工事
- 川西航空機器工業（株） 本社：兵庫県川西市下加茂2-1-6
取締役社長：堀 洋二
主要生産品目：標準部品、電気部品、鍍金部品、地上支援機材等航空機用部品
- 関東航空計器（株） 本社：神奈川県藤沢市藤沢2-3-18
代表取締役社長：高倉 稔
主要生産品目：自動操縦装置、姿勢方位基準装置、衛星用・船舶用ジャイロ、高度計、地上支援整備機材、フライト・データ・レコーダー、タカン航法装置
- 小糸工業（株） 本社：横浜市戸塚区前田町100
代表取締役社長：市橋俊彦
主要生産品目：鉄道車両・交通信号保安機器、特殊シート、照明・電機、衛星機器、環境調節装置
- （株）小糸製作所 本社：東京都港区高輪4-8-3
取締役社長：加藤順介
主要生産品目：自動車用照明・電装品、オールガラス・シールドビーム・ユニット、航空機用部品、合成樹脂製品、ハロゲン電球、圧膜集積回路、警備・点検・安全用品等特殊器機製品
- （株）神戸製鋼所 神戸本社：神戸市中央区脇浜町2-10-26
取締役社長：水越浩士
主要生産品目：銑鉄、鉄粉、綿材、条鋼、鋼板、鋼管、建材、鉄鋼、工事一式、軽圧品、軽合金鋳鍛造品、伸鋼品、溶接棒、溶接機、プラントシステム、チタン、タンタル・ジルコニウム鍛造品
- 光洋精工（株） 本社：大阪市中央区南船場3-5-8
代表取締役会長：井上博司
主要生産品目：各種軸受及びユニバーサルジョイント、宇宙機器関連計器用超精密軸受、発射装置用軸受、衛星追跡アンテナ用軸受

- 小松ゼノア(株) 本社：埼玉県川越市南台1-9
代表取締役社長：戸倉幸男
主要生産品目：航空発動機並びに関連部品の製造修理、航空宇宙関係部品の電子ビーム溶接
- 櫻 護 謨(株) 本社：東京都渋谷区笹塚1-21-17
取締役社長：中村浩士
主要取扱品目：ラバーホース、テフロンホース、各種パイプ・ダクト、断熱製品、各種ゴム製品
- (株)島津製作所 本社：京都市中京区西ノ京桑原町1
取締役社長：矢嶋英敏
主要生産品目：空気機器、油圧機器、ターボ機器、燃料機器、機械機器、エアデータ装置、電子制御装置、コンピューター周辺機器、磁気関連機器、試験機器、宇宙開発装置、宇宙関連搭載装置
- (株)ジャムコ 本社：東京都三鷹市大沢6-11-25
代表取締役社長：川島 崇
主要生産品目：中型ジェット・ターボプロップ・プロペラ飛行機、ヘリコプターのオーバーホール・点検整備、大型旅客機用内装品、地上機器の製作・修理、航空・宇宙機器の製作・修理
- (株)湘南精機 本社：小田原市小八幡4-12-18
代表取締役：大森充昭
主要生産品目：歯車装置、油圧機器及び特殊クラッチ、航空機用エンジン補機及びジャイロ関連部品、短SAM及びロケット関連部品
- 昭和飛行機工業(株) 本社：東京都新宿区西新宿1-13-12 西新宿昭和ビル
代表取締役社長：杉原予志夫
主要生産品目：機体本体、エンジン部品、カート、ギャレー、コンテナ、翼及び床板、燃料給油車、ASRアンテナ、ロケット用ノーズコーン及び尾翼、人工衛星筐体、シャーシ・キャビネット類
- 神鋼電機(株) 本社：東京都江東区東陽7-2-14
取締役社長：佐伯弘文
主要生産品目：交直流発電機、電動機、配電制御装置、産業車両、電磁クラッチ、駅務用機械、OA機器、電磁振動機器、誘導電気炉、エンジン補機、地上支援装置
- 新明和工業(株) 本社：宝塚市新明和町1-1
代表取締役会長：才川至孝
主要生産品目：水処理関連製品、駐車・空港用設備、輸送・環境整備車両、US-1A型救難飛行艇、U-36A訓練支援機、U-A多用途支援機、P-3C(構造組立)、T-4・F-15・F-2(ドロップタンク)、SH-60J(スタビレーター)、B767(構造部品)、B777(翼胴フェアリング)
- 住重フォーシング(株) 本社：東京都西東京市谷戸町2-1-1
社長：水野正三
主要生産品目：航空機用部品、ジェットエンジン用ブレード、その他鍛造品
- 住友金属工業(株) 大阪本社：大阪市中央区北浜4-5-33 住友ビル
社長：下妻 博
主要生産品目：鋳鍛造品、鉄道車両品、鋼管、鋼板、条鋼、建材製品、チタン製品、脚用型鍛造品
- 住友軽金属工業(株) 本社：東京都港区新橋5-11-3 新橋住友ビル
会長：佐藤史郎
主要生産品目：アルミニウム、アルミニウム合金板・管・棒・型材、伸銅品、チタニウム管
- 住友精密工業(株) 本社：尼崎市扶桑町1-10
社長：長谷 登
主要生産品目：航空機器、熱交換器、油圧機器、環境機器、真空機器、半導体製造装置
- 住友電気工業(株) 本社：大阪市中央区北浜4-5-33
会長：倉内憲孝
主要生産品目：電線ケーブル、光ファイバー、特殊金属線、粉末合金、ブレーキ、高周波機器、電気工事、ハイブリッド製品、システムエレクトロニクス製品、電子材料、化合物半導体
- 全日本空輸(株) 本社：東京都大田区羽田空港3-5-10 ユーティリティセンタービル
代表取締役会長：野村吉三郎
主要業務内容：定期航空運送事業、不定期航空運送事業、航空機使用事業、付帯事業

- 相互発條（株） 本社：東京都品川区二葉2-7-13
 取締役社長：岸 俊之
 主要生産品目：航空機用・計器用・油圧機器用各種精密パネ、形状記憶合金によるパネの製造販売
- ダイキン工業（株） 本社：大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル
 取締役社長：北井啓之
 主要生産品目：冷凍機、冷暖房機及び応用製品、給油装置及び油圧機器装置、武器及び航空機部品、フッ素化学製品、電子機器
- ダイセル化学工業（株） 本社：大阪府堺市鉄砲町1
 代表取締役社長：小川大介
 主要生産品目：航空機搭乗員緊急脱出装置、ロケットモーター及び推進薬、発射薬及び発射装薬
- 大同特殊鋼（株） 本社：名古屋市中区錦町1-11-18 興銀ビル
 代表取締役社長：高山 剛
 主要生産品目：特殊鋼・超合金・チタン合金の鋼材、棒、線材、鍛鋼品、鋳鋼品、帯鋼品及び工業炉、機器板金、溶接品
- （株）タ ツ ミ 本社：足利市南大町443
 取締役社長：山本千秋
 主要生産品目：航空機、自動車、原子燃料、油圧機器、農業機械関係の各種ネジ及び金具類、ロケット関係子部品の製作販売
- 多摩川精機（株） 本社：長野県飯田市大休1879
 代表取締役社長：萩本範文
 主要生産品目：インストルメントモータ、計測器、自動制御装置、ジャイロ応用装置、シャフトエンコーダ、航空機用各種計器及び機器の修理・オーバーホール
- 中部日本マルコ（株） 本社：愛知県小牧市野口23-3
 代表取締役社長：小坂橋博行
 主要生産品目：航空・宇宙関連のエレクトロニクス分野におけるコネクタ・ハーネス・実装基板・システム機器
- 千代田アドバンスト・ 本社：横浜市神奈川区守屋町3-13
 ソリューションズ（株） 取締役社長：高山 巧
 主要事業内容：宇宙環境利用関連設備等の開発・設計・製作・試験・運用調査・評価、エンジニアリングサービス、一般産業設備等のエンジニアリングサービス、コンピューターシステム開発
- ディーアイシー・ヘクセル（株） 本社：東京都港区西新橋2-22-1 サンツー森ビル603
 代表取締役社長：塚野達郎
 主要取扱品目：プリプレグ、ハニカムコア、ラミネート材、フィルム接着剤、サンドイッチパネル
- 帝人製機（株） 本社：東京都港区西新橋3-3-1 西新橋TSビル
 代表取締役社長：興津 誠
 主要生産品目：産業機械、精密機器、操縦系統機能部品、発電機油圧駆動装置、油圧系統機能部品、エンジン及び燃料系統補機
- （株）寺内製作所 本社：京都市伏見区深草芳永町666
 代表取締役社長：山本賀則
 主要生産品目：航空機、宇宙、自動車、運搬機、建設車両、発電所重電機、船舶、空調、医療関係の各種精密部品、各種ネジ部品
- 東京航空計器（株） 本社：東京都狛江市和泉本町1-35-1
 代表取締役社長：和田篤武
 主要生産品目：自動操縦・飛行指令装置、慣性機器、飛行管理機器、エア・データ用機器、総合指令装置、一般表示機器、小型回転機器、救命機器、地上教育用機器
- （株）東 芝 本社：東京都港区芝浦1-1-1
 取締役社長：岡村 正
 主要生産品目：重電機、情報通信システム、電子デバイス、家庭電器、機上搭載無線通信装置・航法装置・レーダー、対空通信装置、航空機用CRTディスプレイ、誘導飛翔体及び関連地上装置

- 東芝テスコ(株) 本社：神奈川県横浜市磯子区新杉田8
代表取締役社長：志熊晴一
主要生産品目：電波応用機器、シミュレーター、電子光学応用システム、通信データ処理システム
- 東邦テナックス(株) 本社：東京都文京区本郷2-38-16
取締役社長：奥村國雄
主要生産品目：炭素繊維(ベスファイト)、各種プリプレグ、各種複合材部品
- 東洋精鋼(株) 本社：愛知県海部郡十四山村馬ヶ池3-195-1
代表取締役会長：宮崎 薫
主要生産品目：カットワイヤー、スーパーマイクロボール等の製造販売、ピーニング等受託加工等
- 東洋通信機(株) 川崎本社：神奈川県川崎市幸区塚越3-484
取締役社長：吉川英一
主要生産品目：伝送機器、水晶機器、無線機器、電子機器、宇宙機器
- 東レ(株) 本社：東京都中央区日本橋室町2-2-1 東レビル
代表取締役会長兼CEO：前田勝之助
主要生産品目：繊維(ナイロン、ポリエステル等)、化成品(樹脂、フィルム)、炭素繊維(“トレカ”系、プリプレグ、クロス等)、機能膜等
- (株)トキメック 本社：東京都大田区南蒲田2-16-46
取締役社長：勝木英明
主要生産品目：航空機器、船用機器、油空圧機器、計測機器
- (株)ナックイメージテクノロジー 本社：東京都千代田区三番町8-7
代表取締役：植木謙一
主要生産品目：高速度カメラ、飛しょう体光学追跡システム、画像データ処理システム、レンズ
- 日機装(株) 本社：東京都渋谷区恵比寿3-43-2 日機装ビル
代表取締役社長：音 孝
主要生産品目：ポンプ、コンプレッサー、水質調整装置、人口腎臓装置、炭素繊維強化樹脂部品
- 日本アビオニクス(株) 本社：東京都港区西新橋3-20-1
取締役社長：柴 宏
主要生産品目：情報システム製品、電子機器製品、電子デバイス製品、射撃管制装置用電子機器
- (株)日本エアシステム 本社：東京都大田区羽田空港3-5-1
代表取締役社長：船曳寛真
主要業務内容：定期航空運送業、不定期航空運送業、航空機使用事業、付帯事業
- 日本航空(株) 本社：東京都品川区東品川2-4-11 JALビル
代表取締役社長：兼子 勲
主要業務内容：国際線及び国内線の航空運送事業、航空機使用事業、航空機整備及び関連事業、付帯事業、運航・整備に係わる調査・研究・開発
- (財)日本航空機エンジン協会 本社：東京都港区虎ノ門3-2-2 第30森ビル3F
理事長：稲葉興作
- (財)日本航空機開発協会 本社：東京都港区虎ノ門1-2-3 虎ノ門第一ビル
副理事長：西川 禎一
主要事業内容：民間航空機の開発に関する調査・研究・試験、民間航空機の製造及び販売の促進
- 日本航空電子工業(株) 本社：東京都渋谷区道玄坂1-21-2
代表取締役社長：篠崎雅美
主要生産品目：コネクタ、スイッチ・リレー、システム機器、光関連製品、慣性航法装置及び誘導装置、飛行安定装置、電波高度計、ジャイロ、無人ヘリコプター、半導体製造装置用制振機器
- 日本精工(株) 本社：東京都品川区大崎1-6-3 日精ビル
代表取締役会長：関谷哲夫
主要生産品目：各種ころがり軸受、自動車用ステアリング、ボールネジ、リニアガイド、研削スピンドル、シートベルト、メガトルクモータ

- (株)日本製鋼所 本社：東京都千代田区有楽町1-1-2
 代表取締役社長：永田昌久
 主要生産品目：鋳鍛鋼、鋼板、樹脂・流体・船舶用機械、電子関連機器、特殊材料、非破壊検査
- 日本電気(株) 本社：東京都港区芝5-7-1
 会長：佐々木元
 主要生産品目：通信機器、コンピュータその他電子機器、電子デバイス、MLS、ILS、人工衛星ロケット搭載機器、地上管制設備、衛星通信地球局、リモートセンシングシステム、精密測定レーダ
- 日本電気航空宇宙システム(株) 本社：横浜市都筑区池辺町4206
 社長：東 知
 主要生産品目：航空機・ロケット・人工衛星関連のシステム解析・ソフトウェア開発、リモートセンシング画像処理解析、追跡・管制システム開発、関連システムの製造・販売・役務提供
- 日本特殊陶業(株) 本社：名古屋市瑞穂区高辻町14-18
 取締役社長：金川重信
 主要生産品目：NGKスパークプラグ、NTKニューセラミックス、イグナイタープラグ
- 日本特殊塗料(株) 本社：東京都北区王子5-16-7
 代表取締役会長：鈴木淳平
 主要生産品目：制振材、吸音材、遮音材、防錆塗料、合成樹脂塗料、防水材、塗り床材、舗装材、航空機用塗料(フッ素、ウレタン、アルキッド樹脂系)
- 日本飛行機(株) 本社：横浜市金沢区昭和町3175
 代表取締役社長：田中吉正
 主要生産品目(概要)：航空機部分品、標的システム、ロケット部分品、宇宙機器、航空機整備改造
- 日本ポール(株) 本社：東京都品川区西五反田1-5-1
 代表取締役：井上理一
 主要生産品目：航空機用フィルター(油圧、潤滑、燃料、空気)、宇宙関連フィルター、エンジン用エアセパレーター
- 日本無線(株) 本社：東京都新宿区西新宿6-10-1 日土地西新宿ビル9~12F
 取締役社長：牟田忠弘
 主要生産品目：無線通信装置、無線応用装置、電子応用装置、電子部品及び装備工事等
- 日本油脂(株) 本社：東京都渋谷区恵比寿4-20-3
 代表取締役会長：宇野允恭
 主要生産品目：固体ロケット推進薬、各種モータ等のロケット用加工品、ロケットモータ組立
- 日立金属(株) 本社：東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
 代表取締役社長：本多義弘
 主要生産品目：高級特殊鋼、エレクトロニクス関連製品、自動車用部品、配管機器、機械・建築構造品、プラント、エンジン部品、機体部品、リングミル製品、各種磁石
- (株)日立国際電気 本社：東京都中野区東中野3-14-20 P'S東中野ビル
 取締役社長：遠藤 誠
 主要生産品目：半導体製造装置、短波送受信機空中線整合器、印刷通信用付加機、ピーコン装置
- (株)日立製作所 本社：東京都千代田区神田駿河台4-6
 代表取締役社長：庄山悦彦
 主要生産品目：重電機、軽電機、計測器、通信機器、電子部品、コンピュータ、産業機械、車両、一般機械、家庭電気機器、金属材料、化学プラント
- (株)フジキン 本社：大阪市北区柴田1-4-8 北阪急ビル
 代表取締役社長：小川修平
 主要生産品目：各種精密バルブ及びフィッティング、各種試験装置、ロケット搭載機器
- (株)不二越 東京本社：東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル25F
 取締役社長：井村健輔
 主要生産品目：軸受、切削工具、金型、工作機械、油圧機器、特殊鋼、工業炉、産業用ロボット、環境装置、超精密加工機械

- 富士重工業（株） 本社：東京都新宿区西新宿1-7-2
代表取締役社長：竹中恭二
主要生産品目（概要）：自動車、車両、バス、機械、航空機（対戦車ヘリ、多用途ヘリ、練習機、RPH2大型無人ヘリ、B777・B767・B737・A380・ホーカーホライゾン・BA609等構成部品、ランチャー、シミュレーター
- 富士精工（株） 本社：神奈川県大和市深見東1-6-8
取締役社長：安藤英雄
主要生産品目：サーモスタット等自動車部品、ペローズ、ダイヤフラム、温度・圧力制御機器、伸縮継手、各種センサ・スイッチ・バルブ
- 富士通（株） 本社：東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル
代表取締役社長：秋草直之
主要生産品目：無線機器、赤外線暗視装置、レーダ装置、フェイズド・アレイ・アンテナ、サイト用シミュレーター、ロケット搭載用テレメーター、宇宙用信号処理装置、衛星搭載用赤外線装置
- （株）フジワラ 本社：愛知県西春日井郡師勝町六ツ師
代表取締役社長：松島敏博
主要生産品目：航空機用風防ガラス、複合材関連部品、樹脂製品
- 古河電気工業（株） 本社：東京都千代田区丸の内2-6-1 古河総合ビル
代表取締役社長：古河潤之助
主要生産品目：電線・ケーブル、銅及び銅合金・アルミニウム及びアルミニウム合金の板・条・管・棒・線、鍛造品、鋳物
- 古河電池（株） 本社：横浜市保土ヶ谷区星川2-4-1
取締役社長：今井雅也
主要生産品目：鉛蓄電池、焼結式アルカリ蓄電池、航空機用充電器、航空機用AC-DC変流器
- 古野電気（株） 本社：兵庫県西宮市芦原町9-52
代表取締役社長：古野清元
主要生産品目：GPS航法装置、航法表示装置、デジタルマップディスプレイ装置
- （株）放電精密加工研究所 本社：神奈川県厚木市飯山3110
代表取締役社長：二村昭二
主要生産品目：金型、放電加工、表面処理、機械装置
- 本田技研工業（株） 本社：東京都港区青山2-1-1
取締役会長：宗国旨英
主要生産品目：自動車、オートバイ、汎用エンジン、耕うん機、小型発動機、船外機など
- （株）町田製作所 本社：東京都文京区本駒込6-13-8
代表取締役社長：町田裕一
主要生産品目：各種ファイバースコープ、航空機エンジン用ポアスコープ・メンテナンスキット
- 三菱重工業（株） 本社：東京都千代田区丸の内2-5-1
取締役社長：西岡 喬
主要生産品目（概要）：新造船、修繕船、海洋・港湾関連製品、原動機、原子力関連製品、環境装置、重機械、交通システム、一般機械、化学プラント、化学機械、鉄構製品、防衛航空機、誘導機器、民間航空機、宇宙機器、エンジン、物流機器、建設機械、レジャー機器、特殊車両、艦艇用エンジン、冷凍機器、空調機器、産業機器、射出成型機、製紙機械、紙工機械、印刷機械、工作機械
- 三菱スペース・ソフトウェア（株） 本社：東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル
代表取締役社長：三宅道昭
主要生産品目：宇宙、防衛、情報処理・通信に関するシステムの研究開発、ソフトウェアの設計・製造・販売及び役務提供
- 三菱電機（株） 本社：東京都千代田区丸の内2-2-3
取締役会長：谷口一郎
主要生産品目（概要）：各種電気機械器具、電子応用機器、産業機器、計量器、情報処理機器、家庭用電気機器、照明機器、車両機器、船舶機器、航空機機器、誘導ロケット、人工衛星、通信機器、工作機器、理化学機器、光学機器、医療機器、原子力機器、ガス器具、高圧ガス及び容器、ビル・住宅関連製品、半導体素子、集積回路・ソフトウェア、建設業、建築設計業、電気通信業

- 三菱プレジジョン(株) 本社：東京都港区三田3-13-16 三田43MTビル
 代表取締役社長：立光武彦
 主要生産品目：航法・航空管制システム、シミュレータ、電子・情報・通信システム、交通
 管制システム、ジャイロ、センサー、画像システム、電子・電気・機械機器等全般
- 三菱マテリアル(株) 本社：東京都千代田区大手町1-5-1
 取締役社長：西川 章
 主要生産品目：自動車部品材料、航空・宇宙機器材料、エレクトロニクス関係材料、新素
 材、原子力機器及び部品材料、化学プラント材料、鉄鋼関係設備材料
- 三菱レイヨン(株) 本社：東京都港区港南1-6-41
 取締役社長：皇 芳之
 主要生産品目：アクリル繊維、アセテート繊維、ポリエステル繊維、ポリプロピレン繊維、
 メタクリル樹脂、ABS樹脂、コーティングレジン、フィルム、炭素繊維、光学繊維、機能膜
- ミネベア(株) 本社：長野県北佐久郡代田町大字御代田4106-73
 取締役社長：山本次男
 主要生産品目・販売品目：ミネチュアベアリング、ロッドエンド、ねじ類、自動車車輪、
 精密モーター、電磁クラッチ、航空機搭載用機器・装置、エレクトロニクス機器、トラン
 ス、スピーカー
- 民間航空機(株) 本社：東京都港区虎ノ門1-2-3 虎ノ門第1ビル5階
 取締役社長：大内田敏昭
 主要事業内容：民間輸送機の設計・試作及び試験、機体構造部品の製造販売、付帯事業
- 村田機械(株) 本社：京都市伏見区竹田向代町136
 代表取締役社長：村田純一
 主要生産品目：繊維機械、次元織物、物流システム、クリーンシステム、工作機械、情報
 機器
- メイラ(株) 本社：名古屋市中村区椿町17-15
 代表取締役会長：大橋鐵雄
 主要生産品目：航空機用精密ネジ部品、スエーヅコントロールロッド
- 横河電機(株) 本社：東京都武蔵野市中町2-9-32
 代表取締役社長：内田 勲
 主要生産品目：計測器、航空機器、制御・情報機器、情報ネットワーク
- 横河電子機器(株) 本社：東京都武蔵野市中町2-9-32
 代表取締役社長：若狭 裕
 主要生産品目：航空機用エンジン点火装置・搭載機器・各種測定機器、産業用関連点火装置
- 横浜ゴム(株) 本社：東京都港区新橋5-36-11
 取締役社長：富永靖雄
 主要生産品目：航空機用燃料タンク・ラバーホースアセンブリ、アルミハニカムコア、金
 属チューブ・ベローズ、カップリング、防振管継手、シーラント、プリプレグ、電磁波シ
 ールド材
- (株)吉光工業 本社：川崎市高津区千年934
 代表取締役：川口成治
 主要生産品目：F-15J、F-2、F-4EJ、C-1、P-3C、AH-1、T-5、SH-60J、CH-47、T-4、UH-
 60J、MH2000、ペトリオット、SSMASMH- 等各種機体部品、通信機器、シート部品

[賛助会員]

旭エアースプライ(株)	本社：東京都千代田区神田司町2-15-4 取締役社長：君塚正
(財)石田財団	本社：名古屋市昭和区妙見町41 理事長：石田泰一
(株)石田事務所	本社：名古屋市昭和区妙見町116 代表取締役：石田泰一
伊藤忠アビエーション(株)	本社：東京都港区北青山1-2-3 青山ビル 代表取締役社長：山田武彦
伊藤忠商事(株)	本社：東京都港区北青山2-5-1 会長：室伏 稔
インターナショナル タスク フォース(有)	本社：神戸市長田区大谷町2-3-1 代表取締役社長：トーマス・デュヴァリス
宇宙技術開発(株)	本社：東京都中野区中野5-62-1 EDCビル 代表取締役社長：松尾 泰
エクスプローラーコンサルティング ジャパン(有)	本社：横浜市神奈川区西神奈川1-17-4 代表取締役：山口耕司
エヌ・ティー・ケー ・インターナショナル(株)	本社：東京都港区西新橋2-5-11 NTKビル 代表取締役社長：濱辺武吉
兼 松(株)	本社：東京都港区芝浦1-2-1 社長：倉地 正
川鉄商事(株)	東京本社：東京都千代田区大手町2-7-1 取締役社長：成木宏雄
(株)ギャラクシーエクスプレス	本社：東京都港区浜松町1-18-16 住友浜松町ビル 代表取締役社長：北村幸雄
極東貿易(株)	本社：東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル7階 代表取締役会長：三好久伍
(財)航空機国際共同開発促進基金	本社：東京都港区虎ノ門3-6-2 第2秋山ビル虎ノ門 会長：佐藤文夫
高信頼性部品(株)	つくば本社：茨城県つくば市東新井8-1 第7芳村ビル 代表取締役社長：三浦秀一
コーラス・アルミニウム ・ジャパン(株)	本社：東京都千代田区一番町22-1 一番町セントラルビル506号 代表取締役：藤田 功
シー・エス・ピー・ジャパン(株)	本社：東京都港区海岸2-2-6 YS海岸ビル 代表取締役：松本信二
(株)シーティーアイ	本社：名古屋市中村区名駅南1-27-2 日本生命笹島ビル 代表取締役社長：原田則雄
(株)ジュピターコーポレーション	本社：東京都港区南青山3-17-4 ジュピタービル 代表取締役社長：藤村 薫
新衛星ビジネス(株)	本社：東京都千代田区丸の内2-4-1 丸ビル32F 代表取締役社長：飯沼健雄
新東亜交易(株)	本社：東京都千代田区丸の内3-3-1 代表取締役社長：新井澄男
住友商事(株)	本社：東京都中央区晴海1-8-11 取締役社長：岡 素之
ソ ラ ン(株)	本社：東京都港区三田3-11-24 代表取締役：千年正樹
東京海上火災保険(株)	本社：東京都千代田区丸の内1-2-1 取締役会長：樋口公啓
日商岩井(株)	東京本社：東京都港区台場2-3-1 代表取締役会長：安武史郎
日商岩井エアロマリン(株)	東京本社：東京都港区赤坂2-17-22 赤坂ツインタワー本館17F 代表取締役社長：辻野英朗
日本エアークラフトサプライ(株)	本社：東京都新宿区西新宿1-19-6 代表取締役社長：高木清勝

パ ル コ (株)	本社：東京都豊島区高田3 - 28 - 2 GEエジソンビル1F 代表取締役社長：ジャック・ベトラン
ピーエーイー・システムズ (インターナショナル)リミテッド (株)富士インダストリーズ	本社：東京都港区赤坂7 - 1 - 15 新東洋青山ビル8F 代表取締役：柳 孝夫 本社：神戸市中央区明石町32 明海ビル 代表取締役社長：山田純嗣
(株)富士総合研究所	本社：東京都千代田区神田錦町2 - 3 取締役社長：伊藤新造
丸 紅 (株)	本社：大阪市中央区本町2 - 5 - 7 取締役社長：辻 亨
丸紅エアロスペース (株)	本社：東京都千代田区大手町1 - 4 - 2 代表取締役社長：里見嘉彦
三國商工 (株)	本社：東京都千代田区外神田6 - 13 - 10 取締役会長：生田允紀
三井物産 (株)	本社：東京都千代田区大手町1 - 2 - 1 上席執行役員：吉田元一
三菱商事 (株)	本社：東京都千代田区丸の内2 - 6 - 3 取締役会長：楨原 稔
(株)三菱総合研究所	本社：東京都千代田区大手町2 - 3 - 6 取締役社長：谷野 剛
森村商事 (株)	本社：東京都港区虎ノ門1 - 3 - 1 森村ビル 代表取締役会長：森村俊介
(株)山田洋行	本社：東京都港区六本木1 - 6 - 1 泉ガーデンタワー 代表取締役社長：山田正志
(株)ロケットシステム	本社：東京都港区浜松町1 - 29 - 6 浜松町セントラルビル4F 代表取締役社長：津田義久